

■大田原市の学校教育②

市非常勤教育職員の活動

前号（2月1日号）に引き続き、本市の学校教育の特色について紹介します。今号は、市採用の非常勤教育職員の活動紹介です。本市では、基礎学力の向上と規範意識の醸成を目指した特色ある教育活動や特別支援教育の推進、児童生徒問題防止のため、次のような職員を配置し、充実した教育環境づくりに努めています。



特色ある教育活動  
展開のために

算数（数学）支援助手

本市すべての小・中学校の算数・数学の授業において、T・T（ティームティーチング）や少人数指導が可能になるよう、支援助手を配置しています。学級担任（教科担任）の先生と連携して児童（生徒）を観察することで、児童（生徒）のつまずきに早く気づき、支援できたり、課題学習では、グループによる少人数指導が可能となったりと、各学校で工夫して活動しています。



算数の学習の様子

英語活動指導員

本市は平成17年から英語教育特区に認定されました。小学校でも英語活動が可能となり、1年生から6年生まで英語を学習しています。英語の専門性のある英語活動指導員と学級担任が協力して指導に当たるため、児童たちに英語に興味をもってもらえるような活動が可能となっています。学習指導要領の改訂により、今後、小学校5・6年生は外国語活動として全国的に学習することになりますが、本市では、小学校1年生から4年生までも引き続き英語活動を行っていきます。



英語の学習の様子

小430支援助手

「フォーユープロジェクト」と呼ばれる本市独自の特色ある事業です。小学校4年生の学習内容が



特別支援教育  
充実のために

学習相談員

文部科学省の調査（平成19年5月）では、通常学級にもLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥性多動障害）、高機能自閉症等の発達障害の児童が6・3%程度の率で在籍していると言われています。本市では、発達障害などで特別な支援を要する児童生徒が在籍する学級で、担任一人では指導が困難とみなされる場合に、その学級に学習指導員を配置しています。学習相談員が支援を行うことで、発

学校介護助手

学校生活において、介護が必要な児童生徒の介助のため、介護福祉士の免許や正・准看護師免許などをもった学校介護助手を配置しています。配置数は多くはありませんが、児童生徒の安全な学校生活に貢献しています。

小130支援助手

一般に「小1プロブレム」と言われる小学校1年生の不適応があります。現在、幼稚園・保育園と小学校のカリキュラムなどの違いから小学校生活に適應できない児童が多いと言われています。その

小学校教育活動指導員  
（複式解消指導員）

今年度、本市には複式学級（同一学級に2個学年を収容して編成する学級）のある学校が2校3学級あります。学年が違いため、学習指導面ですさまざなな支援が出てきます。そうした課題を解消する意味で、指導員を配置し、複式学級でも通常学級のような学習指導が受けられるようにしています。

## 児童生徒の問題 早期発見・早期対応のため

学校教育相談員  
適応指導教室相談員  
スクールカウンセラー

不登校やいじめなどをはじめとする児童生徒の問題に対応するためにもさまざまな非常勤教育職員が配置され、多角的に支援を行っています。

### ●学校教育相談員

児童生徒の悩み全般に対応するため、すべての中学校と中・大規模の小学校に配置しています。

### ●適応指導教室相談員

適応指導教室「すばる」で不登

校児童の相談・支援を行っています。  
●スクールカウンセラー

学校教育における不登校やいじめ、発達障害などへの対応が迅速かつ適切に行われるよう支援しています。さまざまな児童生徒の問題に対し、保護者や学校の要望に応じて相談にのったり、専門的なアドバイスをしたりしています。

### 外国人子女相談員

本市の小中学校にも多くの外国人子女が通学しています。その中で日本語能力が不十分である児童生徒や保護者のため、母語を用いながら学校教育に関する相談を受けられるよう、外国人子女相談員を配置しています。

## 新型インフルエンザの ワクチン接種

### 健康な成人などへの接種開始

1月29日から、健康な成人と、免疫がつきにくいとして優先接種対象者から除外されていた0歳児について、新型インフルエンザワクチンの接種が開始されました。医療機関に予約のうえ接種してください。

### 生活保護・住民税非課税世帯には接種費用を助成

生活保護世帯・住民税非課税世帯の方は、次のとおり手続きをすたうえで接種してください。

### ●費用負担軽減対象者証明書

「費用負担軽減対象者証明書」の交付申請手続き

なお、すでに接種を受けてその費用を支払っている方は、「償還払い」（接種を受けた方に市から直接費用を助成）で助成を受けることができます。

### ●支払免除となる接種の受け方

市が発行する次の証明書を医療機関に提出することで、医療機関での支払いが全額免除されます。  
【生活保護世帯】福祉課が発行する「生活保護受給証明書」  
【住民税非課税世帯】健康政策課が発行する「費用負担軽減対象者証明書」

### ●「費用負担軽減対象者証明書」

の交付申請手続き  
・申請・交付場所 市役所南別館2階会議室、湯津上支所、黒羽支所



## さらなる教育力向上を目指した 効果ある非常勤教職員の配置と研修

本市では、このような多くの非常勤教育職員が勤務しています。こうした市の特色ある非常勤教職員の配置が落ち着いた教育環境や学力向上に貢献しているという意見が市基礎学力向上研究委員会での話し合いでも多数挙げられました。

教育委員会では、こうした非常勤教育職員の質の向上を目指し、研修会を開いたり、授業などを参観・助言したりしています。今後とも本市の各学校の教育力がさらに向上することを旨とし、市非常勤教育職員を十分に活用した取り組みを進めていきます。

### ■問い合わせ 学校教育課学校教育係

TEL (98) 7113

・申請・交付時間 午前9時～正午、午後1時～5時

・交付方法 本人確認ができる書類（各種健康保険被保険者証・運転免許証など）を持参のうえ、申請してください。

※非課税世帯の判定については、平成21年1月1日時点で本市に住所のある方しか確認できません。それ以降に転入した方は、従前の住所地で非課税世帯であることを確認できる書類を取得する必要があります。

### ●償還払いによる助成

口座振込により被接種者に直接接種費用を助成します。市役所南別館2階会議室へワクチン接種の領収書・銀行などの口座番号のわかる書類・印鑑を持参し、申請してください。

### ※「費用負担軽減対象者証明書」

交付申請、償還払いによる助成申請とも、必要書類などがそろっていない場合は、代理による申請も

### ■問い合わせ

市新型インフルエンザ相談窓口

TEL (23) 9321

健康政策課健康危機管理係  
TEL (23) 8704

## 広報おたわらモニター募集

●内容 毎月2回発行している「広報おたわら」に対する評価、要望、意見などをお聞きします。

●任期 4月から1年間

●応募資格 市内にお住まいの20歳以上の方

●募集人員 10名

●応募方法 2月26日（金）までに秘書課まで電話でお申し込みください。応募者多数の場合は抽選になります。

●申し込み・問い合わせ 秘書課広報広聴係

TEL (23) 8700